

【報道】 第32回右城暮石顕彰吉野川全国俳句大会一般の部入選句

| 賞名          | 入選句                           | 氏名・俳号  | 住所  |
|-------------|-------------------------------|--------|-----|
| 右城暮石賞       | 極寒の山に捨てられ猪の皮                  | 徳廣 由喜子 | 高知県 |
| 高知県知事賞      | 水蜜桃言葉忘れた母と食む                  | 澤田 由華  | 高知県 |
| 高知県文化財団理事長賞 | 秋蝶と走つてもみる素手のまま                | 中森 鶴子  | 高知県 |
| 特選 谷口智行選    | 暮石は雪来る頃か五百重山 <sup>いほへやま</sup> | 乾 真紀子  | 高知県 |
| 特選 谷口智行選    | 花がきれいと菊芋の種を蒔く                 | 二谷 久美子 | 奈良県 |
| 特選 谷口智行選    | 稲架解いて里の山河に風通す                 | 赤繁 大河  | 北海道 |
| 特選 山田耕司選    | 道連れは蝶のタトゥーの花遍路                | 宮尾 祐幸  | 高知県 |
| 特選 山田耕司選    | 審判の上がる右手や夏終る                  | 中村 智善  | 千葉県 |
| 特選 山田耕司選    | 一燈は友の家あたり寒北斗                  | 岩谷 眞理子 | 高知県 |

※ 事前句一般の部には、※253人841句の応募がありました